

証券コード：9059

KANDA

HOLDINGS

第107期中間報告書
2019年4月1日～2019年9月30日

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ



代表取締役社長
原島 藤壽

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社グループの2020年3月期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の第2四半期決算を行いましたので、株主の皆様にご報告申し上げます。

●第2四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く緩やかな回復基調を維持しているものの、通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響等もあり、景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、料金適正化に対する理解が浸透してきたものの、人手不足の中でも特に深刻なドライバーの不足は人件費や外注費の増加のみならず一部機会損失をも招きつつあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、既存顧客の深耕や新規顧客の獲得などにより受注量の増加に努めてまいりました。また、不採算営業所の黒字化を図るべく「業績改善運動」を引き続き推進してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、前連結会計年度に受託した業務が順次業績に寄与したこと等により22,071百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。利益面では、前期に計上した加須豊野台物流センターの新規立ち上げ費用および近隣拠点再編に伴う費用が無くなったこと、前連結会計年度末に減損損失を計上したことによるのれん等償却額の減少、「業務改善運動」の効果等により、営業利益は966百万円（前年同四半期比24.8%増）、経常利益は949百万円（前年同四半期比22.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は594百万円（前年同四半期比25.8%増）となりました。

●中間配当について

中間配当につきましては、1株当たり12円とさせていただきます。

●当期の見通しについて

2020年3月期決算まで第3四半期以降の景気動向は、引き続き不透明な状況が続くものと予想されますが、当社グループは、経営戦略に基づき積極的に新規業務の獲得に努め、収益・業容の拡大を図り、「業績改善運動」を引き続き展開してまいります。

通期連結累計期間の業績予想につきましては、当初、見込んでいなかった当社施設等の修繕費の増加が見込

まれること等を勘案し、前回発表の（2019年5月15日付）の業績予想から変更はなく、連結営業収益は44,000百万円（前期比1%増）、連結営業利益は1,770百万円（前期比13%増）、連結経常利益は1,750百万円（前期比13.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,030百万円（前期比30.4%増）を予想しております。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Topics

次なる環境対策車 ～電気自動車導入～

カンダグループは、物流を通じて社会の発展に貢献するという経営理念のもと、生活に密接した物資を輸送するという大切な使命を果たしながら、地球環境についても関心を持ち続けていく企業グループでありたいと考えています。

カンダグループは、これまでも、天然ガス自動車（NGV）やハイブリット車を導入し、環境負荷の少ない運行を目指してまいりましたが、次なる環境対策車として、試験的ではありますが、電気自動車（ワゴン車5台と2tトラック2台）の導入を決定いたしました。

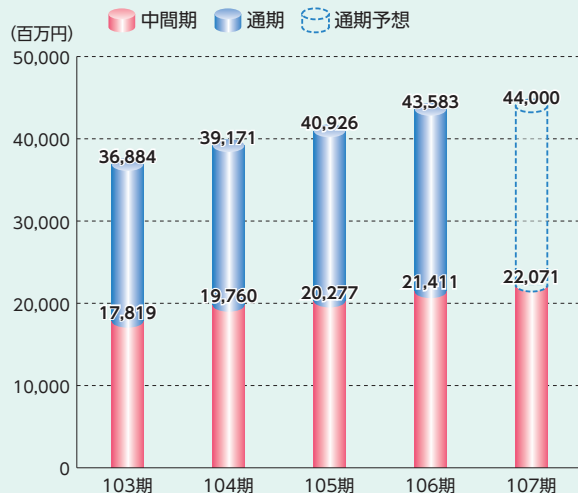
電気自動車は走行段階では排気ガスを出しません。しかしながら、運送事業用として使用するには、短い航続距離、高い車両価格、いまだに不足気味の充電インフラ、貨物積載量が少ないといった現実的な課題があります。カンダグループは、電気自動車の将来の展開を見据え、近距離の小口配送業務等から運行を開始し、次なる環境対策車としての実用性を検証してまいります。



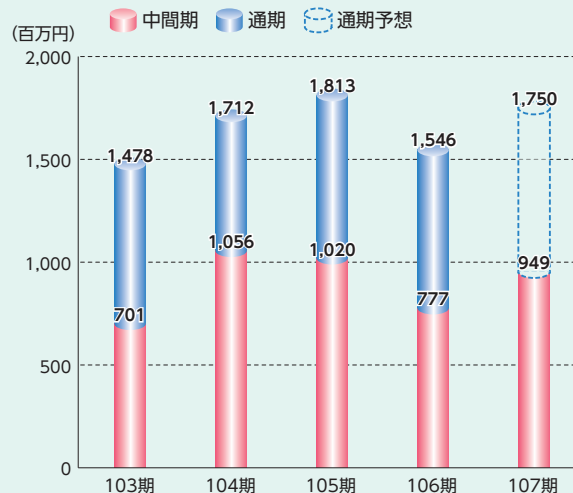
(導入車両のイメージ・塗装案)

連結財務ハイライト

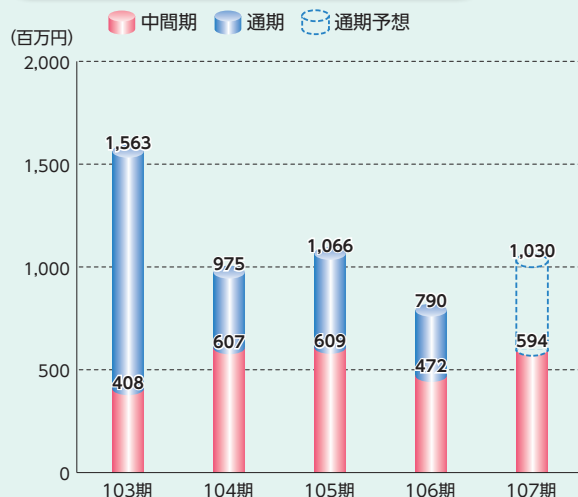
営業収益



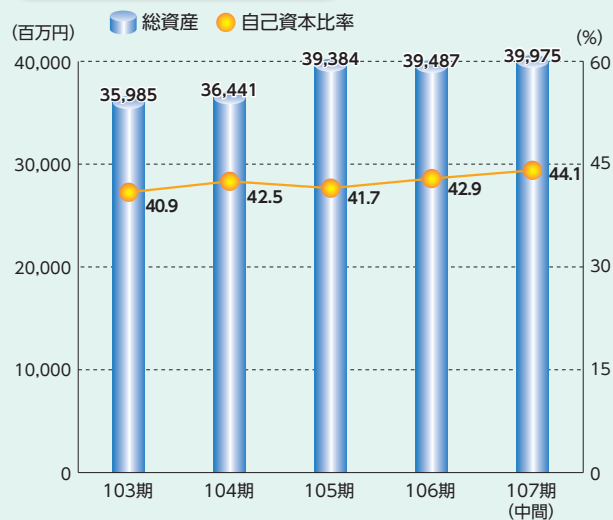
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／自己資本比率



連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前 期 2019年3月31日現在	当第2四半期 2019年9月30日現在		前 期 2019年3月31日現在	当第2四半期 2019年9月30日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	13,247	13,612	流動負債	13,049	12,215
現金及び預金	3,297	4,004	支払手形及び 営業未払金	3,118	3,025
受託現金	2,770	2,965	短期借入金	4,336	3,270
受取手形及び営業未収金	5,157	4,733	未払法人税等	296	369
たな卸資産	77	72	預り金	2,918	3,036
リース投資資産	1,317	1,216	賞与引当金	265	307
その他	641	633	その他の引当金	—	62
貸倒引当金	△14	△13	その他	2,114	2,143
固定資産	26,239	26,363	固定負債	9,434	10,085
有形固定資産	22,379	22,144	長期借入金	5,447	6,130
建物及び構築物(純額)	10,024	9,741	リース債務	1,309	1,179
土地	10,053	10,053	役員退職慰労引当金	280	255
その他(純額)	2,301	2,349	退職給付に係る負債	873	895
無形固定資産	713	685	資産除去債務	35	36
投資その他の資産	3,146	3,532	その他	1,487	1,588
資産合計	39,487	39,975	負債合計	22,483	22,301
			純資産の部		
			株主資本	16,581	17,047
			その他の包括利益累計額	370	580
			非支配株主持分	50	46
			純資産合計	17,003	17,674
			負債純資産合計	39,487	39,975

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

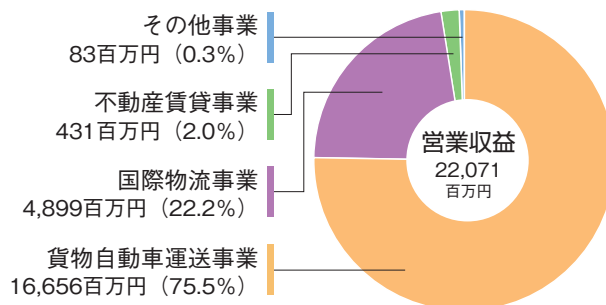
	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業収益	21,411	22,071
営業原価	19,556	20,022
営業総利益	1,854	2,048
販売費及び一般管理費	1,079	1,082
営業利益	774	966
営業外収益	70	129
営業外費用	67	146
経常利益	777	949
特別利益	56	55
特別損失	3	14
税金等調整前四半期純利益	830	991
法人税等	357	396
四半期純利益	472	594
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	472	594

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,293	1,831
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 918	△ 435
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 348	△ 689
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	24	707
現金及び現金同等物の期首残高	3,239	3,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,264	3,999

セグメント情報



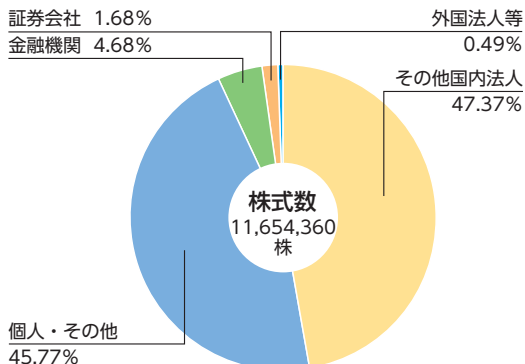
株式の状況

(2019年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 38,000,000株
- 発行済株式の総数 11,654,360株
- 株主数 4,319名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社原島不動産	3,945	36.65
カンダ従業員持株会	516	4.79
株式会社三井住友銀行	409	3.80
原島 藤壽	349	3.24
株式会社原島本店	348	3.23
カンダ共栄会	344	3.20
原島 恭子	327	3.03
高橋 彰子	223	2.07
三菱ふそうトラック・バス株式会社	133	1.23
東京日野自動車株式会社	122	1.13

(注) 1. 上記のほか、当社所有の自己株式891千株があります。
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。



会社概要

(2019年9月30日現在)

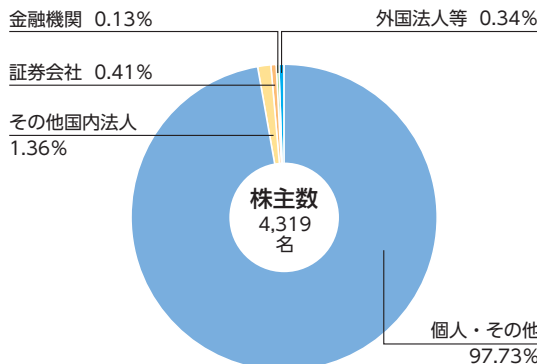
会社概要

商号	カンダホールディングス株式会社
所在地	東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号
創業	1943年11月
資本金	17億7,278万4,000円
従業員	連結 2,272名

役員

代表取締役社長	原島 藤 壽
専務取締役	吉田 稔
専務取締役	山 崎 唯
取締役	江 文 順 一
取締役相談役	勝 又 一 俊
取締役	加 藤 俊 彦
取締役	中 田 信 哉
常勤監査役	土 屋 ミチ子
監査役	真 下 芳 隆
監査役	太 子 堂 厚 子

(注) 1. 取締役の加藤俊彦氏および中田信哉氏は、社外取締役であります。
2. 監査役の真下芳隆氏および太子堂厚子氏は、社外監査役であります。



(注) 株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 フラインクサービス (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウジではお取り扱いできませんので ご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<http://www.kanda-web.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について
租税特別措置法により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、確定申告の添付書類としてご使用ください。
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

単元未満株式（100株未満）をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（100株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取（当社へ売却）も行っております。

特別口座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。証券会社等の口座に単元未満株式をお持ちの株主様はお取引証券会社等へお問い合わせください。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応えするために、下記のとおり株主優待をご用意しております。

《優待対象》

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された100株以上保有の株主様に
対し、年に1回贈呈

《優待内容》

- ・保有株式100株以上500株未満
1,000円の図書カード 1枚
- ・保有株式500株以上1,000株未満
1,000円の図書カード 2枚
- ・保有株式1,000株以上2,000株未満
1,000円の図書カード 3枚
- ・保有株式2,000株以上3,000株未満
1,000円の図書カード 4枚
- ・保有株式3,000株以上
1,000円の図書カード 5枚

《贈呈時期》

毎年6月の定時株主総会終了後に発送



21世紀の総合物流企業

カンダホールディングス

東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号 TEL 03-6327-1811

